

学校名	桶川市立加納中学校
所在地	桶川市大字加納1279
電話	048-728-3061

1 本校の概要

本校は、昭和56年に開校し、創立37年目を迎えた、生徒数372名、全校で10学級の小規模校である。学校教育目標は「きらめく心 光る汗」、目指す学校像を「一人一人が輝き、夢と誇りのもてる爽やかな学校」としている。日々の教育活動を通して、確かな学力を身に付け、豊かな心と健やかな体をもつ生徒の育成に取り組んでいる。

2 本校の実践

(1) 実践の視点

- ・ 読書に親しむ態度や読書習慣に係る取組
- ・ 学校図書館等の環境整備の工夫
- ・ 図書委員会活動の取組

(2) 実践の概要

ア 朝読書の実施

本校では、原則として月・火・金曜日の8:25から10分間、朝読書の取組を全校で行っている。この時間には、図書委員が中心となり、予定時刻に着席し、読書を始められるよう促している。

各学年とも落ち着いて読書に取り組み、休み時間に読書をする生徒も多く見られるようになった。

イ 長期休業前貸出

夏季休業や冬季休業の前には、休業中も読書に親しむことができるように、特別に貸出期間を延ばしたり貸出冊数を増やしたりして貸し出している。



ウ 図書委員会による取組

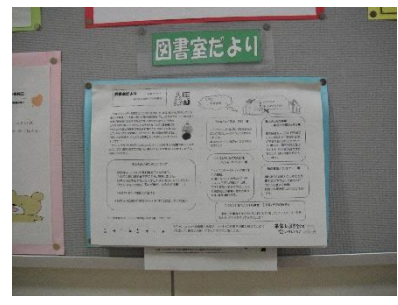
図書委員が図書に親しむための方策を生徒に考えさせて、実践している。

- ・ 学級での読書紹介
- ・ 学年別好きな本アンケートの実施
- ・ 昼の放送による図書案内の実施
- ・ 図書室での図書委員が選んだおすすめ本の展示



エ 学校図書館指導補助員との連携

- ・ 学校行事や社会で話題のテーマについての掲示と図書コーナーの設置
- ・ 各教科で使用する図書の提供
- ・ 毎月の図書だよりの発行及び掲示



3 成果と今後の課題

(1) 成果

- ア 休み時間や時間を見つけて本を読む生徒が増えた。
- イ 長期休業前に貸出可能冊数が増えるため、普段は図書室を利用しない生徒も利用するようになった。
- ウ 図書委員が積極的に読書活動推進のために学級や全校に働きかけることが多くなった。

(2) 今後の課題

- ア 生徒が更に読書に親しめる環境を整備していく。
- イ 授業での図書室の利用方法を工夫する。

(3) おわりに

図書室に来室する生徒や貸し出し数が徐々に増加している。今後も更に生徒が読書に親しめるよう図書環境を整備していきたい。